

西尾市教育委員会会議録

招 集 日 時	令和5年10月11日（水） 午後3時00分		
開 会 場 所	市役所 41会議室		
開 会 時 間	午後3時00分	閉 会 時 間	午後3時50分
教 育 長	稲垣 寿		
出 席 委 員	石崎光子 平岡将暢 武内基亘 藤井遼太郎		
欠 席 委 員			
委員会出席者	教育部長 齋藤武雄、教育部次長兼生涯学習課長兼生涯学習センター（仮称）整備推進室長 鈴木貴之、教育庶務課長 渡辺登志雄、学校教育課長 杉浦智芳、学校教育課主幹 藤井己代秀、学校教育課主幹 三矢克之、文化財課長 林 知左子、図書館長 齋藤俊幸、観光文化振興課長 犬塚佐重喜、スポーツ振興課長 高須清和、教育庶務課課長補佐 平井 修、教育庶務課主査 山本陽子		
議 題	<p>1 会議録署名委員の指名について</p> <p>2 前回会議録の承認について</p> <p>3 報告事項  (1) 教育長報告  (2) 教育部長報告</p> <p>4 その他  (1) 「旧一色学校給食センター」売却に係る一般競争入札の結果について  【教育庶務課】</p> <p>(2) 学校給食調理業務の民間委託について【教育庶務課】</p> <p>(3) 生涯学習センター（仮称）の設計者選定結果について【生涯学習課】</p> <p>(4) 第18回にしお本まつりの開催について【文化財課】</p> <p>(5) 第4回「岩瀬弥助記念書物文化賞」受賞者の決定について【文化財課】</p> <p>(6) 一色学びの館企画展「弥生時代の西尾」について【文化財課】</p> <p>(7) 国際芸術祭地域展開事業「なめらかでないしぐさ 現代美術 in 西尾」について【観光文化振興課】</p> <p>(8) にしお駅伝フェスティバル2023について【スポーツ振興課】</p> <p>(9) 令和6年度教職員定期人事異動方針について【学校教育課】</p> <p>添付書類 教育委員会名義使用12件</p>		

## 会 議 の 顛 末

教育長	<p>開会の辞</p> <p>ただいまから西尾市教育委員会10月定例会を開会いたします。</p>
教育長	<p>議事に入ります前に、藤井委員が10月1日付けで、教育委員に就任されましたので、一言ごあいさつをいただきたいと思います。</p>
藤井委員	<p>あいさつ</p>
教育長	<p>それでは、議事進行は、あらかじめ配布されております、会議日程に基づいて進めさせていただきます。</p>
	<p>1 会議録署名委員の指名</p>
教育長	<p>会議録の署名委員は、平岡委員、藤井委員 を指名します。</p>
	<p>2 前回会議録の承認</p>
教育長	<p>前回定例会の会議録につきましては、すでに委員の皆様方のお手元に送付してございますが、原案のとおり承認してよろしいでしょうか。</p> <p>承認してもよろしい方は、挙手をお願いします。</p> <p>(挙手 全員)</p> <p>ご異議なしと認め、前回定例会の会議録については、原案どおり承認することといたします。</p>
	<p>3 報告事項</p>
教育長	<p>(1) 教育長報告</p> <p>朝夕の涼しさとともに空気が澄んで、さまざまな活動に気持ちよく取り組める季節がやってきました。各学校において、豊かな教育活動を展開し、児童生徒に力をつけてほしいと思います。</p> <p>本日は、一点のみ、授業づくりについて報告いたします。</p> <p>本年度の学校訪問も三分の二を終えて、残すところ12校になりました。教育委員会では、毎年度、全ての学級、全ての教諭と常勤講師の授業を参観しています。本年度も、いずれの学校においても、児童生徒の元気な挨拶に始まり、活発な発言や笑顔が多く見られ、日常を大切にされた学校経営の確かさが窺われています。また、配慮を要する子ども等の対応についても、教育アシスタントを活用した適切な役割分担がされていました。これからも教職員全員の共通理解のもと、組織的に対応していく体制を整えていきたいと思います。</p> <p>授業については、各学校で定められた学習ルールのもと、全体として安定感が感じられました。また、学校訪問に向けて工夫を重ねた指導計画も多く、子どもたちが目を輝かせて学習する姿もしばしば見受けられました。</p> <p>良い授業とは、とどのつまりは「楽しくて力がつく授業」です。つまらない授業が多いと学校は荒んでいきます。一方、子どもの心が働く楽しい授業は学校を温かくします。また、力のかからない授業は子どもの将来を暗くしてしまいます。子どもたちが未来を拓いていくためには、学校はそのための力を見据えて身につけさせなくてはなりません。</p> <p>「楽しい授業」は、多分に学級経営に支えられています。子ども集団の人間関係が良好であると、学習活動は自然と活性化し、朗らかになります。しかしながら、学級経営は良い授業の必要条件ではありますが、十分条件ではありません。授業内容に子どもたちの好奇心や探究心を沸き立たせるものがないと、本当の楽しさは得</p>

	<p>られません。また、「できた」「分かった」という達成感も重要です。さらに授業で言う「楽しい」は、口角泡を飛ばして話し合いすることも、ひたすら創作に没頭することも「楽しい」ことになります。学校訪問を通じて、「楽しい」については、多くの学級で意識された授業づくりがされていることを感じました。</p> <p>「力のつく授業」については、再確認したい点があります。学校教育で育てるべき「力」は、学習指導要領に示されている、能力や感性、心情のことです。学校訪問では、指導案の簡略化に伴い児童生徒観や教材観が省かれたこと、あるいは単元目標が指導書に準じた総花的な記述に陥りがちなため、本単元で身に着けさせるべき力の特定があいまいになり、その結果、本時の学習が活動ありきに流れてしまい、力の育成が心配されるケースも散見されました。</p> <p>授業は力をつけることが目的ですから、学習場面によっては、一方通行の教え込み型の授業も可能です。しかし、教え込み型ばかりになってしまうと、子どもたちは受動的になり、自ら学ぶ姿勢は育ちません。また、課題を見つけ、その解決法を模索する追究力にも勢いが出ません。問題解決力は、文科省が近年強く提唱する教育価値であり、総合的な学習をはじめプログラミング学習を重視する所以でもあります。そして、現場の教員たちも、その教育実践の中で、問題解決プロセスを含む授業づくりに努めています。</p> <p>また、タブレットの導入目的は、言うまでもなく学習の効率化と個別最適化ですから、これは学力を向上させるために最大限活用したいものです。今後、本市においても、ICT委員会を中心に、各校で積極的な実践研究が進むように指導していきたいと思います。</p> <p>教育委員会としては、学校訪問は言うまでもなく、市教研や教科指導員会とも連携しながら、「楽しくて力のつく授業」の具現化に向けて、尽力していきたいと考えています。</p>
教育長	<p>続きまして（２）教育部長報告をお願いします。</p>
教育部長	<p>（２）教育部長報告</p> <p>私からは、２点ご報告させていただきます。</p> <p>１点目は、平坂中学校の校舎増築工事の進捗状況についてです。</p> <p>平坂中学校の校舎増築工事については、７月５日に議会承認を経て契約いたしました。現在、杭打ち工事を行っており、杭については今月２０日までには完了する予定です。その後、基礎のコンクリート打設を行い、令和６年３月に校舎１階、４月に２階、５月に３階部分のコンクリート打設が完了する予定で、８月中には仮使用ができる状況となる見込みです。そして、その後家具等の取り付けを行い最終的には令和７年２月１０日完成予定で、令和７年４月の供用開始に向けて工事は順調に進んでおります。</p> <p>また、これ以外にも大型事業として吉良中学校の校舎建て替えを進めておりますが、これにつきましては、現在、間取り等を最終的に決定すべく平面図の作成が大詰めとなっている状況です。詳細については、１月の教育委員会定例会で説明していく予定であります。</p> <p>２点目は、小中学校運動場等における危険物の確認・除去等についてです。</p> <p>この件に関しまして経過や今後の対応について、１０月３日付で議会に報告をいたしましたので、その内容について教育委員の皆さんにご報告いたします。</p> <p>５月に東京都杉並区立小学校校庭で体育の授業中に児童が転倒し、地面から突き</p>

	<p>出ていた釘で左膝付近に10数針を縫う裂傷を負ったという新聞報道がなされましたが、本市においても8月に公園グラウンドで、児童が地面に刺さっていた釘で10針縫う大けがを負う事故が発生してしまいました。そして、県教育委員会からも点検等の依頼がございました。</p> <p>そのため教育委員会といたしましては、その都度各学校に対しては危険物の確認・除去等を依頼してまいりました。</p> <p>一方で、8月29日定例記者会見では、金属探知機による調査を行わないか質問され、その時点では、調査の見通しが立っていなかったため今後の検討課題とお答えしたところ、新聞記事としては、さもこれ以上調査を行わないと断言したかのような教育長の発言趣旨とは異なる内容で掲載されました。</p> <p>金属探知器による調査については、8月中旬に校長会に検討を依頼しており、この度、各学校においては金属探知機による点検を実施することとなりました。</p> <p>機器の数も限られているため、年内終了を目途に各学校の実情に応じて準備出来次第進めてまいります。市教育委員会では、各学校において点検が適切に行われたか確認します。</p> <p>私からは以上です。</p>
教育長	<p>日程3を終わります。</p> <p>日程4、その他を議題とします。</p> <p>(1)「旧一色学校給食センター」売却に係る一般競争入札の結果について、説明をお願いします。</p>
教育庶務課長	<p>ただいま議題となりました、その他議題(1)「旧一色学校給食センター」売却に係る一般競争入札の結果について、ご説明申し上げます。</p> <p>1ページ、その他議題(1)資料をご覧ください。</p> <p>本年2月に開催をしました教育委員会2月定例会において、「土地及び建物を併せて売却予定」とご説明をした「旧一色学校給食センター」につきまして、先月9月25日月曜日に一般競争入札を行ったところ、資料にございますとおり「予定価格(税抜き)4,100万円」に対し、「落札金額(税抜き)4,101万円」で、大阪府に本社がございます「三河屋製菓株式会社」が落札をいたしました。</p> <p>契約金額は、建物部分に係る消費税を加えた「4,121万5,150円」でございます。</p> <p>以上、その他議題(1)の説明とさせていただきます。</p>
教育長	<p>ただいまの説明で質問、意見はありませんか。</p>
教育長	<p>特に質問もないようですので、続きまして、(2)学校給食調理業務の民間委託について、説明をお願いします。</p>
教育庶務課長	<p>ただいま議題となりました、その他議題(2)学校給食調理業務の民間委託について、ご説明申し上げます。</p> <p>2ページ、その他議題(2)資料をご覧ください。</p> <p>小中学校及び義務教育学校35校のうち、自校調理校21校の調理業務につきましては、現在、6校が直営で、15校が民間委託で行っております。学校給食センターの調理業務は、民間委託で行っております。</p> <p>学校給食における正規調理員の数は、行革方針である退職不補充により減少しており、これに対応するため、令和6年度から自校調理校における直営6校のうち、</p>

	<p>新たに2校を民間委託といたします。</p> <p>「1 調理業務の新たな民間委託校（2校）」は、「平坂小学校」及び「佐久島しおさい学校」でございます。</p> <p>「2 委託契約期間」は、準備期間が「契約日から令和6年3月31日まで」で、履行期間が「令和6年4月1日から令和8年7月31日まで」の予定でございます。</p> <p>「3 委託業者の選定方法」は「指名競争入札」で、「4 入札予定日」は「令和6年1月11日」の予定でございます。</p> <p>以上、その他議題（2）の説明とさせていただきます。</p>
教育長	ただいまの説明で質問、意見はありませんか。
教育長	特に質問もないようですので、続きまして、（3）生涯学習センター（仮称）の設計者選定結果について、説明をお願いします。
教育部次長	<p>ただいま議題となりました、その他議題（3）生涯学習センター（仮称）の設計者選定結果について、ご説明申し上げます。</p> <p>資料3ページをご覧ください。</p> <p>去る9月9日に西尾コンベンションホールで行われました生涯学習センター（仮称）設計者選定委員会による最終審査の結果を受けまして、市では、設計者の選定結果を決定しました。なお、市では、最優秀案に選定された設計者と10月中に設計業務の契約を締結して、年度末までに基本設計を終える予定です。</p> <p>1 設計者の選定結果については、  最優秀案 斎藤信吾建築設計事務所  優秀案 株式会社 i h r m k（アイ エイチ アール エム ケイ）  佳作 砂越陽介一級建築士事務所  佳作 株式会社タトアーキテクト  佳作 株式会社千田建築設計 としました。</p> <p>なお、最優秀案の平面図（案）及びイメージ画は、資料5ページから6ページの別紙1のとおりであります。これらは今後の設計協議により配置などが変更されますので、ご承知ください。</p> <p>また、最優秀案を除く優秀案以下の4名の提案者には謝金として30万円の支払いを予定しています。</p> <p>2 選定委員会委員長の審査講評については、ここには最優秀案の講評のみを抜粋して掲載しました。</p> <p>それによりますと、最優秀案については、様々な目的、多様な利用者が使うことになる生涯学習センター（仮称）において、それぞれの部屋の独立性やプライバシーを担保しつつ、敷地の外周に沿った回廊状の逍遥空間を介し、また公園を介して多彩な交流を築こうとする狙いは、施設の趣旨を的確に捉えたもので、魅力的であるとしています。また、公園を、学校に通う児童も自由に通り抜けられるようにしているところは、ここでの活動が地域にごく自然に浸透していくことにも繋がりそう。好感が持てるとした一方で、いくつかの懸念点に対しては、今後具体化する過程で発展的に解決できるポテンシャルがあること、また各部屋の配置や繋がり方や将来に向けての用途変更など、長期にわたって使用される公共施設に必要な可変性も備えている点が高く評価されたとしています。</p> <p>なお、審査講評全文は資料7ページからの別紙2に掲載しています。</p>

	<p>3 今後の予定について、今年度は基本設計のほかにアスベスト調査や地質調査を実施し、令和6年度に実施設計、7年度と8年度に整備工事を行い、9年度の供用開始を予定しています。</p> <p>以上で、その他議題（3）の説明とさせていただきます。</p>
教育長	<p>ただいまの説明で質問、意見はありませんか。</p>
教育長	<p>特に質問もないようですので、続きまして、（4）第18回にしお本まつりの開催について、説明をお願いします。</p>
文化財課長	<p>ただいま議題となりました、その他議題（4）第18回にしお本まつりの開催について、ご説明申し上げます。</p> <p>資料9ページをご覧ください。</p> <p>にしお本まつりは、平成18年度から毎年秋に開催している、全国でも珍しい「本のお祭り」です。古典籍の宝庫・岩瀬文庫を115年にわたって守ってきた歴史を持つ当市を「本のまち西尾」として広くアピールするため、10月27日の「文字・活字文化の日」に直近の土・日の2日間、本をテーマに西尾市岩瀬文庫と西尾市立図書館を会場として、多くの市民ボランティアの協力のもと行っています。</p> <p>今年の開催日は10月28日（土曜日）と29日（日曜日）で、時間は両日とも午前9時から午後5時までです。各催しの詳細な時間や予約方法はお手元に配布しましたチラシをご確認ください。</p> <p>主な内容は、5年ごとに書物文化について優れた研究や功績のあった方を顕彰・奨励する「岩瀬弥助記念書物文化賞」の授賞式と受賞者によるミニ講演会、子どもの本専門店メリーゴーランド店主の増田喜昭氏による図書館講演会、普段は非公開の国登録有形文化財・岩瀬文庫旧書庫内部の特別公開、古本市など、多くのボランティア市民の皆さんのご協力を得て、本にちなんだ多彩な催しをご用意しています。また、美味しい食べ物屋台やお子様人気のバルーンアート、鶴城丘高校音楽部によるジャズ演奏など、幅広い方々にお楽しみいただけるメニューも加わりました。さらに今年は国際芸術祭地域展開事業「なめらかでないしぐさ 現代美術 in 西尾」の会場の一つとして、岩瀬文庫で現代アート作品もご覧になれます。</p> <p>読書の秋・芸術の秋にふさわしいお祭りですので、多くの方に足を運んでいただけましたら幸いです。</p> <p>以上、その他議題（4）の説明とさせていただきます。</p>
教育長	<p>ただいまの説明で質問、意見はありませんか。</p>
教育長	<p>特に質問もないようですので、続きまして、（5）第4回「岩瀬弥助記念書物文化賞」受賞者の決定について、説明をお願いします。</p>
文化財課長	<p>ただいま議題となりました、その他議題（5）第4回「岩瀬弥助記念書物文化賞」受賞者の決定について、ご説明申し上げます。</p> <p>差替え資料11ページをご覧ください。</p> <p>岩瀬弥助記念書物文化賞は、岩瀬文庫開設100周年を迎えた平成20年に設立され、書物文化についての優れた研究や功績のあった方を5年ごとに顕彰・奨励するものです。</p> <p>第4回にあたる今年度は、初期草双紙研究の第一人者である元金城学院大学教授・図書館長の木村八重子氏、漢籍が古代から江戸時代においてどのように受け入れられたかを研究されている中央大学兼任講師の高田宗平氏、銅版画・石版画の出</p>

	<p>版史に占める役割を、自らの収集コレクションを基に解明された学藝書院代表の森登氏、長年にわたり書物文化史を研究されている京都大学名誉教授の横田冬彦氏の4人の受賞が決まりました。</p> <p>選考に当たりましては、富山大学・麗澤大学名誉教授の藤本幸夫氏を始め4名の有識者からなる選考委員会により決定いたしました。</p> <p>授賞式は先ほど申し上げた本まつり2日目の10月29日（日曜日）、午後1時30分から岩瀬文庫地階研修ホールで開催し、式の後には各受賞者によるミニ講演会を行います。書物に関するユニークでバラエティ豊かなお話を聞ける貴重な機会です。申込不要でどなたでもご参加いただけますので、本まつりとあわせて足をお運びいただけましたら幸いです。</p> <p>以上、その他議題（5）の説明とさせていただきます。</p>
教育長	ただいまの説明で質問、意見はありませんか。
教育長	特に質問もないようですので、続きまして、（6）一色学びの館企画展「弥生時代の西尾」について、説明をお願いします。
文化財課長	<p>ただいま議題となりました、その他議題（6）一色学びの館企画展「弥生時代の西尾」について、ご説明申し上げます。</p> <p>差替え資料13ページならびにお手元のチラシをご覧ください。</p> <p>一色学びの館において、令和5年10月21日から令和6年1月8日までの期間、企画展「弥生時代の西尾」を開催します。</p> <p>この展示は『新編西尾市史 資料編1 考古』の発刊を機に、一色学びの館展示室にて令和元年から毎年、西尾の遺跡を時代ごとに紹介するものです。</p> <p>第5回目となる今年は西尾の弥生時代をクローズアップしました。</p> <p>今からおよそ2500年以上前、大陸から北部九州に稲作農耕や金属器がもたらされ、その文化・技術は日本列島に広く伝わりました。西尾市域においても西から伝わった文化の影響を受け、弥生時代が幕を開けます。本展では市域最大規模で三河地域の拠点集落であった岡島町・江原町の岡島遺跡出土資料や、南山大学人類学博物館より借用した中畑町の清水遺跡出土の土偶、靱痕が残る土器など貴重な資料を多数展示します。</p> <p>また関連行事として、「弥生時代のコメづくり」に関する歴史講座を開催します。新編西尾市史編纂にもご協力いただいた南山大学教授黒澤浩氏をはじめ、専門家3名が弥生時代のコメづくりに関する最新の研究成果をわかりやすく解説します。</p> <p>その他、清須市のあいち朝日遺跡ミュージアム協力のもと、粘土製の勾玉やビーズなどを使ってネックレスをつくる子ども向けイベントも開催予定です。</p> <p>皆様のお越しを心よりお待ちしております。</p> <p>以上、その他議題（6）の説明とさせていただきます。</p>
教育長	ただいまの説明で質問、意見はありませんか。
教育長	小島銅鐸について、国から借りることはできませんか。
文化財課長	レプリカは借りることができますが、本物は難しいです。もし借りるとなれば、保険への加入や美術品専門の運送業者を手配するなど、高額な費用がかかると思われます。
教育長	他に質問もないようですので、続きまして、（7）国際芸術祭地域展開事業「なめらかでないしぐさ 現代美術 in 西尾」について、説明をお願いします。

<p>観光文化振興課長</p>	<p>ただいま議題となりました、その他議題（7）国際芸術祭地域展開事業「なめらかでないしぐさ 現代美術 in 西尾」について、ご説明申し上げます。</p> <p>A3版2つ折りの資料をご覧ください。</p> <p>この事業は、3年に1度開催される国際芸術祭あいちの一環で、愛知県との共催により現代美術展を開催するもので、西尾市では初の開催となります。</p> <p>「なめらかでないしぐさ」とは、「自分の感受性くらい」などで知られる、西尾市で少女時代を過ごした作家・茨木のり子さんの詩「汲む」に登場するフレーズです。</p> <p>期間は、10月14日（土曜日）から11月5日（日曜日）まで、場所は、西尾市岩瀬文庫はじめ、市内7つの施設等を会場に、絵画や立体造形などに取り組む若手アーティスト10人、音楽アーティスト3人、物故作家1人が、地域にまつわる様々な文化や伝承などに触れながら、作品の展示や音楽プログラムを展開いたします。</p> <p>資料の最終ページをご覧ください。</p> <p>作品の展示だけでなく、アーティストトークや、アーティストによるワークショップ、シルクスクリーン体験など、様々な関連プログラムも行われます。</p> <p>A5版のオレンジ色の資料、裏面をご覧ください。</p> <p>順海町の唯法寺で行われる「UFOJI演奏会」ですが、会期初日の10月14日（土曜日）に演奏会が行われるとともに、マーケットも開かれます。</p> <p>なお、寺尾紗穂さんの朗読&amp;演奏会は、チケット完売となっております。</p> <p>委員の皆様を始め、多くの方のご来場をお待ちしております。</p> <p>以上、その他議題（7）の説明とさせていただきます。</p>
<p>教育長</p>	<p>ただいまの説明で質問、意見はありませんか。</p>
<p>平岡委員</p>	<p>確認ですが、このイベントは旧トリエンナーレのことですか。</p>
<p>観光文化振興課長</p>	<p>国際芸術祭あいちが旧トリエンナーレのことです。昨年度、名古屋市の愛知県美術館を中心に常滑市や一宮市などの分散会場で開催されました。地域展開事業は、その翌年に色々な市町村を回って開催されておりまして、今年度については西尾市のみでの開催となっております。</p>
<p>教育長</p>	<p>他に質問もないようですので、続きまして、（8）にしお駅伝フェスティバル2023について、説明をお願いします。</p>
<p>スポーツ振興課長</p>	<p>ただいま議題となりました、その他議題（8）にしお駅伝フェスティバル2023について、ご説明申し上げます。</p> <p>添付の資料をご覧ください。</p> <p>「にしお駅伝フェスティバル2023」を12月17日（日）午前9時から愛知こどもの国において開催します。</p> <p>大会のコースはAコース、Bコースと2種類ある林間コースで、コース全体でのアップダウン、山あいの景観が望める変化に富んだコースとなっております。</p> <p>Aコースについては、6月大雨の影響により土砂の崩落などがあり、一部コースを変更しての開催となります。</p> <p>Aコースは、距離が19.6キロメートルで、高校一般男子、高校一般女子、中学生男子の参加となります。</p> <p>Bコースは、距離が10.1キロメートルで、中学生女子、小学生（男女混合可）、</p>



	<p>シニア、フレンドリーの参加となります。</p> <p>募集チーム数は、Aコース100チーム、Bコース100チームで、全体では200チームを募集いたします。</p> <p>表彰は、フレンドリーの部を除き、各部の1位から3位に市長賞を授与し、加えて1位には中日新聞社賞を、また、各区分1位に区分賞を、小学生には男女それぞれ区分賞を授与します。今回も昨年同様、全部門に特別賞を設けております。</p> <p>また、当日は名鉄蒲郡線こどもの国駅からシャトルバスを運行することで、名鉄電車のご利用をお願いしており、名鉄利用促進の一役も担っています。</p> <p>以上、その他議題（8）の説明とさせていただきます。</p>
教育長	ただいまの説明で質問、意見はありませんか。
教育長	特に質問もないようですので、続きまして、（9）令和6年度教職員定期人事異動方針について、説明をお願いします。
学校教育課長	<p>ただいま議題となりました、その他議題（9）令和6年度教職員定期人事異動方針について、ご説明申し上げます。</p> <p>別添の、その他議題（9）資料をご覧ください。</p> <p>正規の小中学校等教職員は、県費負担の職員でありますので、本方針につきましては、県教委の方針を受けて、西尾市教育委員会が示すものであります。</p> <p>裏面の県の方針をご覧ください。昨年度、内容が変更されましたが、今年度は、変更はありませんでした。</p> <p>表面にお戻りください。本市といたしましては、昨年度に引き続き、4番に、特別支援教育だけでなく、市の特徴である「へき地教育」、「外国人児童生徒教育」の一層の充実という文言を入れた形の方針で進めてまいりたいと考えております。</p> <p>2枚目は、事務職員の人事異動方針でございます。事務職員につきましては、県が、市との協議の上、直接人事異動を行いますので、県の方針を各学校に通知してまいります。</p> <p>以上、その他議題（9）の説明とさせていただきます。</p>
教育長	ただいまの説明で質問、意見はありませんか。
教育長	<p>特に質問もないようですので、日程4を終わります。</p> <p>教育委員会名義使用として、12件が提出されています。ご確認をお願いします。</p>
教育長	この他、何か連絡事項はありますか。
教育庶務課長	<p>資料はございませんが、1点ご報告させていただきます。内容は、矢田小学校の漏水事故に伴い、明日、矢田小学校を臨時休校とすることについてです。</p> <p>概略を説明させていただきます。10月9日（月・祝）に矢田小学校の敷地内で漏水が発見されました。昨日10月10日は給食を提供するため、漏水箇所の修繕工事は行わず、本日10月11日の朝から修繕工事に取り掛かり、漏水箇所の特定はできたものの、汚水関係や電気関係の配管等が近接しているため修繕に時間を要し、これにより校内のほとんどの水道・トイレが使えない状態であるため、明日10月12日（木）は「臨時休校」とすることを、本日昼に決定いたしました。</p> <p>先ほど修繕工事が完了し、現在、通水確認をしている状況ですので、10月13日（金）から学校を再開できるものと考えております。</p> <p>この件につきましては、本日午後にプレスリリースをいたしました。</p>
教育長	保護者には、至急、「すぐーる」で連絡し、子どもたちにはプリントを渡しまし

	て周知をしております。
教育長	以上で本日の日程は、すべて終了いたしました。
教育長	次回は令和5年11月8日水曜日 午前10時00分から、西尾市役所多目的室で予定されています。ご予約いただきたいと思います。
教育長	これをもちまして西尾市教育委員会10月定例会を閉会いたします。 ありがとうございました。